



# 校長室だより

2021年5月21日

校長 小崎 功二  
こさき こうじ

## 校長室の絵画（洋画家 小崎 隆雄 作）

私の父は5年前に他界しましたが、日展会友や日洋会運営委員など、中央の画壇でも活躍した著名な洋画家でした。地元では、宮城県芸術協会理事、彫刻のある街づくり委員会委員、宮城県美術館協議会委員、河北美術展の審査員や顧問等を勤め、後進の指導にもあたりました。（「小崎隆雄」で検索してみてください。）

展覧会には、国内や海外の祭りや伝統文化をモチーフにした作品を出品することが多く、代表作である「ジャワの影絵芝居」は、現在、仙台市国際センターに展示されています。その他、市内のいくつかの公所や学校、病院等に十数点ほどの作品が展示されており、これまで目にされた方もいらっしゃるかも知れません。（近隣では、西多賀小学校・八本松小学校・東二番丁小学校・など）

風景画も数多く描いており、日本各地の山々を描いた作品も残っています。今回、そんな父の作品の中から、「新春蔵王」というタイトルの油絵を、郡山小学校校長室に展示することになりました。校歌の1番に「夢はるか 蔵王の嶺よ」と歌われており、本校にとってふさわしい絵画だと思います。この絵は、平成17年の日洋展に招待作品として出品したもので、展覧会用の100号の大作です。

保護者の皆様、地域の皆様はもちろん、どなた様でも、郡山小学校にお越しの際は、是非校長室にお寄りいただき御覧ください。お待ちしております。

## ネパールでのできごと（父のスケッチ旅行から）

父は、一人で世界各地へ、スケッチ旅行に出かけていました。その中で、ネパールからヒマラヤ山脈に向かった際、現地のガイドから思いがけず次のような話をされて、驚くと共に日本人として反省もさせられたと話していたことがありました。

### <ネパール人ガイドの話>

私は、日本人に謝らなければならないことがあります。実は、以前日本人のガイドをした際に、その日本人がこの入れ物を忘れていったのです。すぐに届けなければと思ったのですが、連絡先も分からず、その後、ずっと借りて使っていました。蓋もしっかりしていて丈夫で、水を汲むのに便利なので、とても重宝しました。ありがとうございます。日本人のあなたにお返しします。

そう言って渡されたのは、コココーラの2リットルのペットボトルだったそうです。きっと日本人登山客が捨てていった物でしょう。父がまだ若かった頃で随分昔の話ですので、ネパールの山間部ではペットボトルはまだ珍しかったのかも知れません。

この話を父から聞いて、溢れる物の中で生活している私たち日本人は、何か大切なことを忘れていないのだろうか、漠然とではありますが考えさせられたことを思い出します。

今、世界規模での環境問題への取組が急務であり、子供たちの未来をより明るいものにしていくことは大人の責任です。小学校でも、持続可能な社会を目指すための取組について、教科横断的に折に触れて指導して参ります。子供たちにも、身近なところから取り組めることについて考えさせたいものです。

..... 切り取り線 .....

学校への御意見・御要望・校長に知らせたいこと など

## 2021年5月21日（ ）年（ ）組 児童氏名

※匿名でも結構ですが、御連絡が必要な場合等を考え、記名していただくとありがたいです。

※担任に御提出いただいても、校長室前のポストに直接入れていただいても、校長に直接手渡していただいても、いずれでも結構です。